

こ う べ し きょうかい
神戸市サッカー協会
せん さんせん ちゅういじこう
リーグ戦 参戦の注意事項 3



なまえ

1. ベンチ

指導者: 2名、控え選手、のみ(大会の規定により異なる場合がある)

- ① ベンチには、2人の指導者と交代要員のみが入れる
 - ② コーチングは、1度に声をかけられるのは1人の指導者のみとし、2人の指導者が同時にコーチングしてはならない
 - ③ テクニカルエリアから飛び出してコーチングしてはならない
 - ④ 指導者はコーチング以外の声を発しない(ジャッジへの干渉、罵声をあびせる、など)
 - ⑤ 交代要員は、ピッチ上の選手と見分けが付く服装とする
 - ⑥ 退場処分を受けた選手は、速やかにベンチ(試合会場)より退くこと
 - ⑦ サポーター(父母・保護者・祖父母・兄弟)は、ベンチ以外の場所で応援する(あくまでも応援である)
- ※ サポーターによるコーチングや野次・罵声については、当該チームの指導者が責任を持って注意する
- ⑧ 褒めてこそ育てる(良い成功体験を褒めて認識させる)
- ※ フィニッシュ(結果)だけではなく、その前のプレー(過程)まで観察して、よい部分を褒める

● 大人の方へ ●

今日は僕たちの一日です。

- 01 僕たちはサッカーを思う存分にやろうと喜んでここに来ています。
- 02 もちろん誰でも勝ちたいに決まっています。
でも一番大切なことはプレイができるということなのです。

だから、どうか僕たちの思うようにプレイさせてください。

- 01 ピッチのそばで怒鳴らないで、相手チームや彼らのサポーターに対してもフェアでいてください。
- 02 ミスプレイをいちいちなじらないでください。僕たちはしょんぼりするだけで、何の役にもたないですから。
- 03 同じ時間を練習していれば、同じ時間だけ試合に出れるチャンスがあります。

以上、よろしくご理解ください。

※ スイスサッカー協会 の少年サッカーより
以上、よろしくご理解ください。

子ども一同

5. 駐車ルール、マナー

(各団の責任において来場者すべてに周知徹底してください)

- ① 駐車場の利用に際してルールを守り、駐車証(ホームページから駐車証の項を参照の事)を提示してください
- ② 会場の駐車台数の制限を必ず守ってください
- ③ 路上駐車厳禁です(学校などの会場周辺での選手や応援の家族の乗降、および、荷物の積み下ろしも厳禁です)
- ④ 移動中、駐車場内での事故については、各人の責任において対処してください
- ⑤ 駐車の数制限をオーバーしている場合、その車は近隣の駐車場ですってください

6. 一般マナー

(各団の責任において来場者すべてに周知徹底してください)

- ① 挨拶を励行しましょう
- ② ゴールの裏は立ち入り禁止です(ゴール裏で応援しない)
- ③ サポーター(保護者・観戦者)は、応援のみに徹して決してコーチングは行わないでください
- ④ ゴミは、各チームで持ち帰ってください
- ⑤ テント、タープ類の持ち込み・設営に際しては、グランド責任者に確認してからお願いします
- ⑥ 学校の遊具では遊ばないでください(応援の家族、兄弟も遊ばせないでください)

2. 交代

選手の交代は、円滑に・スムーズに行う

- ① 交代選手の服装は、交代の宣言までに自軍指導者により事前に行っておく
- ② 交代は、1度に1人ずつ(2枚代えの時でもアウトは同時に可能、インは1人ずつの主審の了承を得る)
- ③ 交代場所は、主審の指示により最寄のラインからのアウトは認められているが、インについては、ハーフウェーラインから主審の指示により入場する
- ④ 入退場に際しては、レフェリーにゼッケンが見えるように身体を向ける
- ⑤ 入場時にアシスタントレフェリーから服装チェックを求められた場合には応じなければならない(大会によっては、第4番が確認する)
- ⑥ 交代時は、フィールドから離れた場所を通り速やかにベンチにもどり、フィールド内の選手と見分けがつく服装で控える
- ⑦ リエントリー可能となっている場合でも、フェアプレーの精神に反するような、明らかな時間稼ぎの交代は避ける
- ⑧ 大会によっては交代人数の制限・リエントリー禁止もある
- ⑨ ハーフタイムのインターバルで交代した場合には、後半の開始時に主審に通告する
- ⑩

3. 審判

日本サッカー協会S-4レフェリー以上の有資格者とする

- ① 審判の正装(主審・副審ともに黒色審判服・黒色ストッキング・黒色シューズを着用し、ワッペン・カード・ホイッスル・ウォッチを着・装備のこと)
- ※ 少年少女審判員の場合、選手との服装の色に注意する
- ② 4年生からは、少年少女審判員資格を取得することができ、アシスタントレフェリーを勤めることができる(記録を残してあげる)
- ③ 通常3年生以下では、少年少女審判員資格の取得がないため、主審が副審を十分にカバーする(育成を兼ねて遂行する)・・・3部B以下では一人制審判も可能
- ④ 3部B以下では、ゴールキックはゴールエリア内でのパントキックが認められている(3部AからはプレISKICK)
- ⑤ リーグ規定・大会規定では、副審も日本サッカー協会S4レフェリー以上の有資格者と規定される
- ⑥ 警告・退場の処置については、審判報告書の提出を行わなければならない(審判部・地区長・所属代表者)
- ⑦ 第一試合の主審が審判記録表を作成(トレーニングマッチも含む)し、その後の審判に引き継いでいく
- ⑧ 警告・退場のあった場合には、審判カードの対戦ワクの横に書きとめること
- ⑨ 最終試合の主審は、試合結果報告を当該カテゴリー担当者に行なう
- ⑩ 雷が確認された(遠くで音が聞こえた)場合には、主審の判断により試合は中断される

4. グランド

グラウンドでのルール、マナー

- ① グラウンド毎に注意事項が設けられている場合がある(ホームページからグラウンド情報の項を参照の事)
- ② グラウンド当番は運営上の役割で、設営～ライン引き・引き足しなどで適時必要なことを行う
- ③ 第一試合のチームは、設営を手伝い、最終試合のチームは片づけを手伝う
- ※ 六甲運動公園グラウンド・摩耶グラウンドでは、第1試合の対戦チームが、1袋ずつライン石灰を持ち込む(使用済みの石灰袋は持ち帰り)
- ④ スパイクが禁止のグラウンドもあるので事前に確認が必要
- ⑤ 芝生ピッチでは、水以外の飲み物の持ち込みは禁止
- ⑥ ピッチの使用は決められた時間(試合前のハーフタイム)のみ
- ⑦ フェンスやネットに向けて、故意にボールを蹴らない
- ⑧ 最終試合のチームは利用後の要所の確認を行う
- ⑨ 使用する方が気持ちよく利用できるように利用に際して配慮する
- ⑩ 駐車場の利用に際してルールを守り、駐車証(ホームページから駐車証をダウンロードの事)を提示しておく
- ⑪ ルール・規範として文面化されていない事項も多数ある